## 第57回北海道建設業労働災害防止大会祝辞

本日、第 57 回北海道建設業労働災害防止大会が開催されますことを、心からお慶び申し上げますとともに、長年にわたって労働災害防止活動に積極的に取り組まれたご功績により、本日表彰を受けられます皆様方に、心からお祝いを申し上げます。また、岩田支部長を始め、会員の皆様におかれましては、昭和40年の設立以来、道内建設業の安全管理の向上に大きく貢献いただき、永年のご尽力に対しまして、深く敬意を表します。

さて、新型コロナウイルス感染拡大により緊急事態宣言が出される状況となりましたが、皆様方におかれては、建設現場における感染拡大防止と建設工事継続の両立を図られていることに、心から敬意と感謝を申し上げます。

建設業は、社会資本整備の担い手として、あるいは地域の守り 手として、重要な役割を担っておりますが、技能労働者の高齢化 や若手入職者の減少などにより、将来にわたる中長期的な担い手 の確保及び育成を図ることが課題となっており、建設業の将来を 担う若者に入職してもらうためには、安心・安全な就労環境を整 備することが重要であります。

昨年度の開発局発注工事における事故は、関係各位のご尽力により、前年度比で26件の減になるとともに、帯広開発建設部発注工事では、労働災害、死傷・物損公衆災害、物損事故ゼロを達成しました。開発局では、各事務所毎に受注者と安全連絡協議会を開催するなど、普段から受注者と一体となって、工事事故防止に取り組んでおります。

貴支部におかれましては、かねてより労働安全衛生教育の一環として、各種技能講習会を開催するなど、積極的に労働災害の防止活動に取り組まれており、今後も労働災害防止に関する中心的な存在として、更なる北海道の建設業界の発展に貢献いただくことをご期待申し上げます。

最後に、貴支部のますますのご発展と、会員の皆様方のご健勝 とご活躍を心より祈念いたしまして、お祝いの言葉とさせていた だきます。

令和3年6月24日 北海道開発局長 倉内 公嘉